

市政報告

令和4年度
北見市議会



第1回定例市議会 (2月15日～3月4日)
(令和4年度市政執行方針・新型コロナ対策等の市政全般などで議論)

初日、直島市長は令和4年度市政執行方針、志賀亮司教育長が教育行政方針を説明。自治体DXの推進・力アーバンニュートラル・人口減少対策・新型コロナ対応を審議に進めました。26議案を可決承認。意見書1件(ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議)を採択。

○一般会計は723億円(前年度比3.5%増)全会計総額1,168,546万円

主な予算事業

- ・ふるさと納税推進事業費(11億8,571万円)
- ・区内ごとも遊戯場(リラキタッキ)整備事業費(3億1,780万円)
- ・公営住宅整備事業費(8億3,894万円)他

第2回臨時北見市議会(4月21日)

(議員定数26名)

議長に飯田修司議員を選出

市議会議員選挙後の初議会が開催された。正副議長選挙では、議長に飯田修司議員が当選24(票)副議長選挙では中崎季俊議員が17票獲得し当選した。これを受けた飯田議長と中崎副議長が登壇し、飯田議長から就任挨拶が行われた。各常任委員会の正副委員長も選任された。



第2回定例市議会(6月16日～30日)

(議会基本条例制定に向けて「市政改革特別委員会」が設置される)

代表: 一般で16議員登壇・新型コロナウイルス対策、自治体DX、ゼロカーボンシティなどについて理事者の考え方を正した。

○一般会計補正予算(8億6,826万円)

・臨時特別給付金(非課税世帯4億361万円)

・子育て世帯生活支援特別交付金(各市由事業費2億6,200万円)他

第3回定例市議会(9月8日～30日)

(区内ごとも遊戯場条例制定・議会をタブレット端末導入)

○一般会計補正予算(13億3,054万円)

・常呂厚生病院運営費補助金(2億328万円)

・救急医療等支援事業費(北見赤十字病院・道東の森総合病院～5億1,312万円)他

第4回定例市議会(12月2日～16日)

(本会議～一問一答方式を本格導入)

○一般会計補正予算(9億192万円)

・新型コロナワクチン接種事業費(1億9,985万円)

・公園団地建替事業費(2億5,600万円)他

一般会計補正予算など議案19件を原案通り可決・承認し、閉会。



安倍晋三国葬出席(R4.9.27)

道内選出国会議員への要望(R4.11.8)

卯年



皆様には、日頃の議員活動に対しましてご理解、ご協力を賜り感謝と御礼を申し上げます。

昨年3月に執行されました北見市議会議員選挙において、多くの市民皆様の力強いご支援、ご協力を賜わり、6期目当選を果たすことができました。また、4月の臨時市議会で議長に就任いたしました。

で議長に就任いたしました。昨年を振り返りますと、明るい話題では北京冬季オリンピックで、当市の「ロコ・ソラーレ」が前回の平昌オリンピックを上回る銀メダル獲得に市内はもとより全国で歓喜の渦に包まれました。また、先月カタールで開催されたFIFAワールドカップでは日本代表がベスト16に入り、日本一方では、新型コロナウイルスが変異を遂げて終息が見えない中、新年を迎えました。加えて、ロシアによる隣国ウクライナ侵攻から11ヶ月が経過し、いまだ終わりが見えない状況が続いております。そういう状況ではありますが、本年も「市民の安心・安全」を最優先に、常に「公平・公正」に心がけ議会のさらなる活性化と北見市の発展に全て全力で取り組む所存でありますので今後とも更なるご支援ご協力をおり願い申し上げます。

「生活者・勤労者」の視点で
「市民から信頼される市政」を
めざします

飯田修司



後援会ニュース No.59 2023.1

北見市北央町101-23 電話 22-7155 <https://iida-shuji.com/>

飯田 修司

北見市議会副議長(6期目63歳)

役職: 北見市議会議長・全道市議会議長会副会長

「飯田修司とともに新春」を寿ぐ集い～中止
例年、2月上旬に開催しております「新春を寿ぐ集い」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年も中止といたします。

お知らせ